超高層物理学分野における観測データのメタデータDBと著者IDの連携に関する調査

小山　幸伸

京都大学大学院理学研究科
附属地磁気世界資料解析センター
特定研究員（特別教育研究）

はじめに

- 本件は、情報・システム研究機構の新領域研究センターにおける、「融合研究シーズ探索提案」のサポートを受けています。

代表：佐藤由佳（極地研）、
田中良昌（極地研）、
蔵川圭　（NII)、
小山幸伸（京大理）

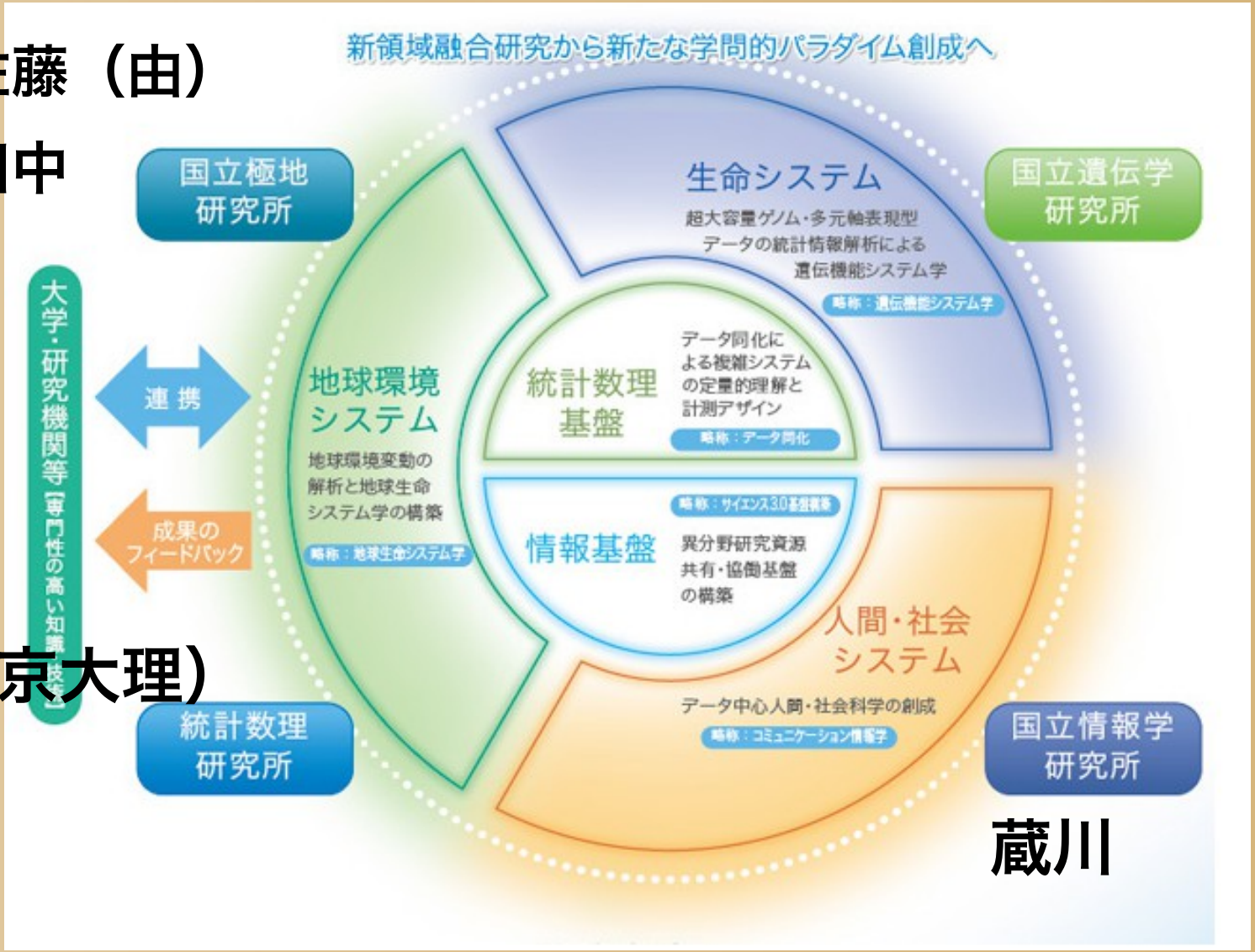
新領域融合研究から新たな学問的パラダイム創成へ

佐藤（由）

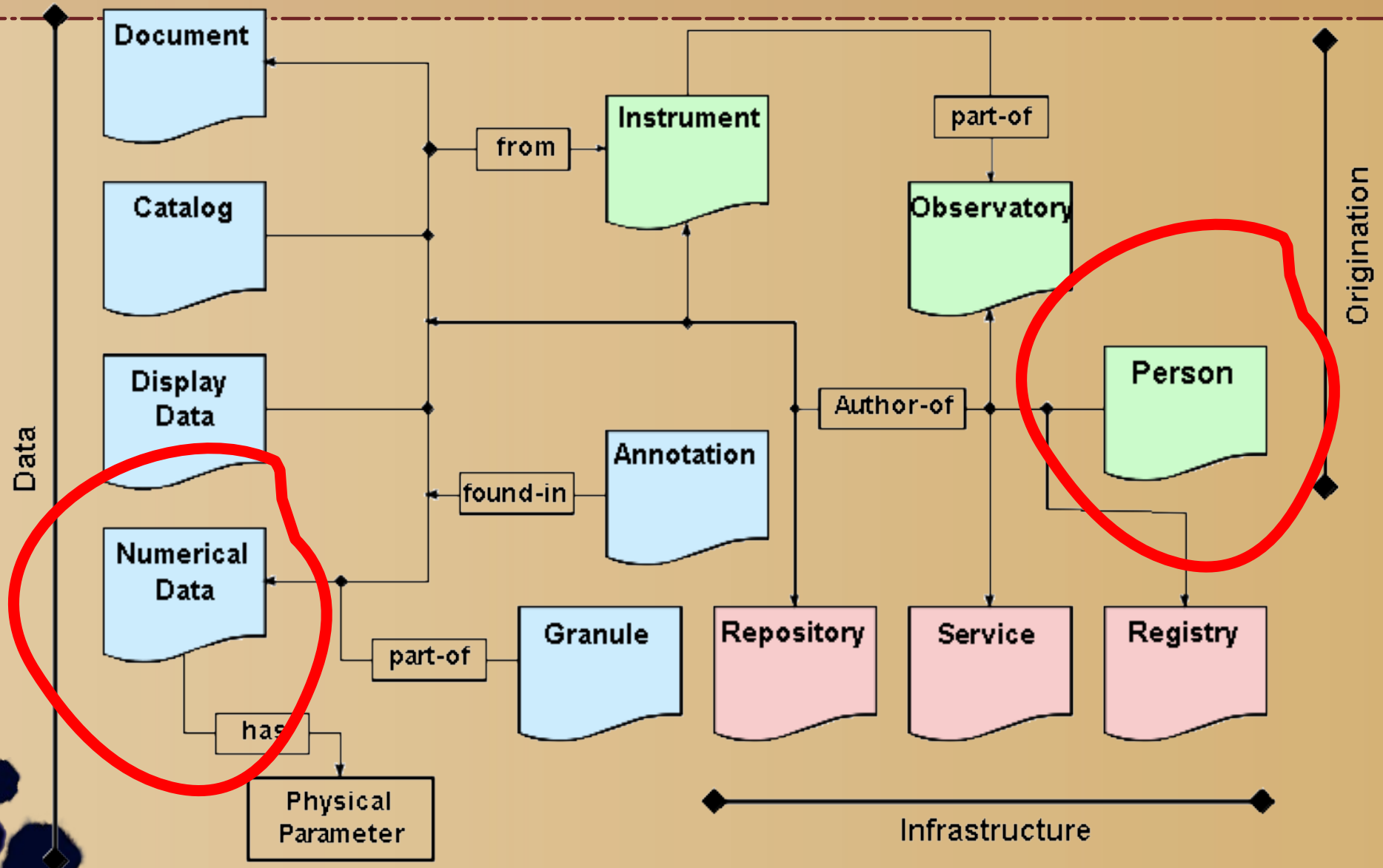
田中

小山（京大理）

蔵川



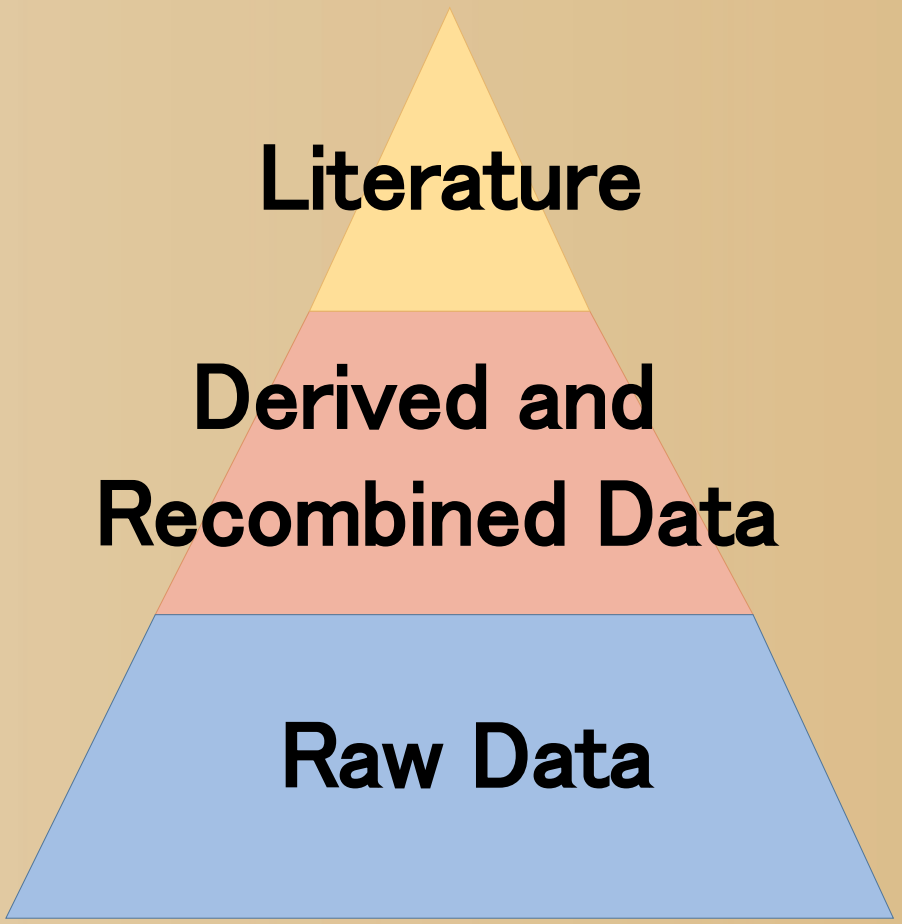
SPASE Ontology

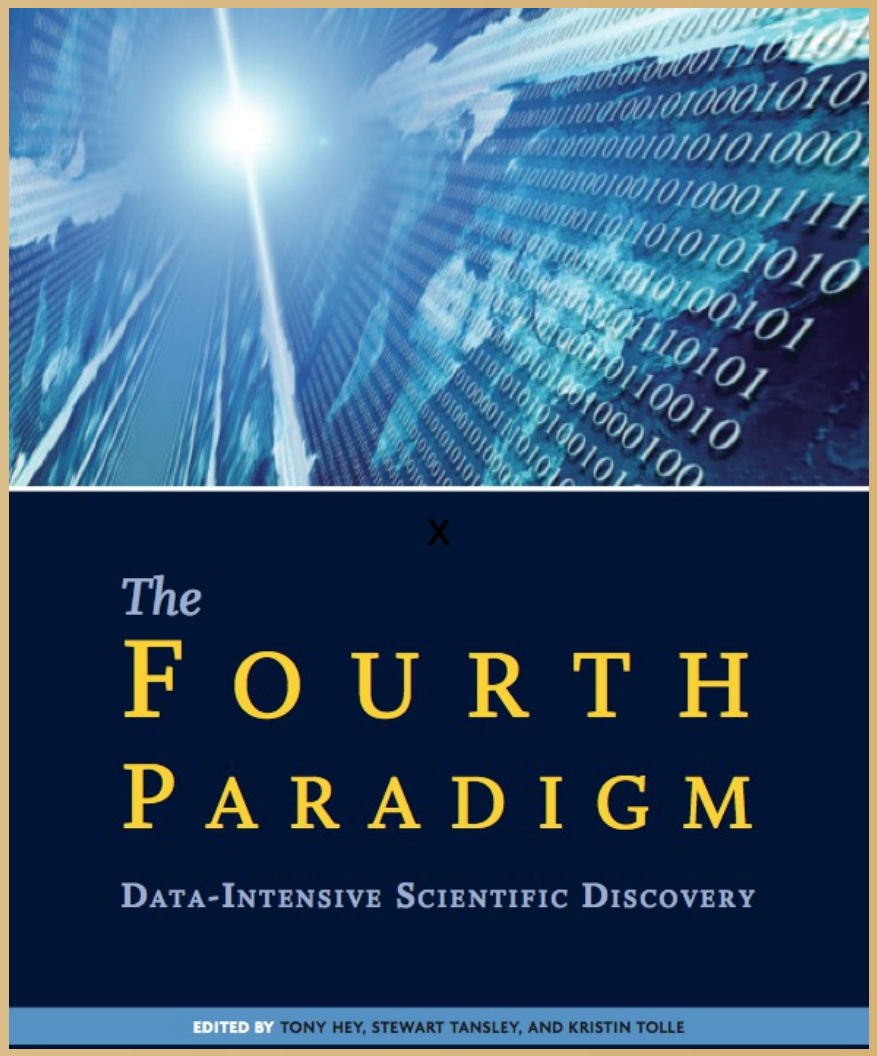


提案の評価

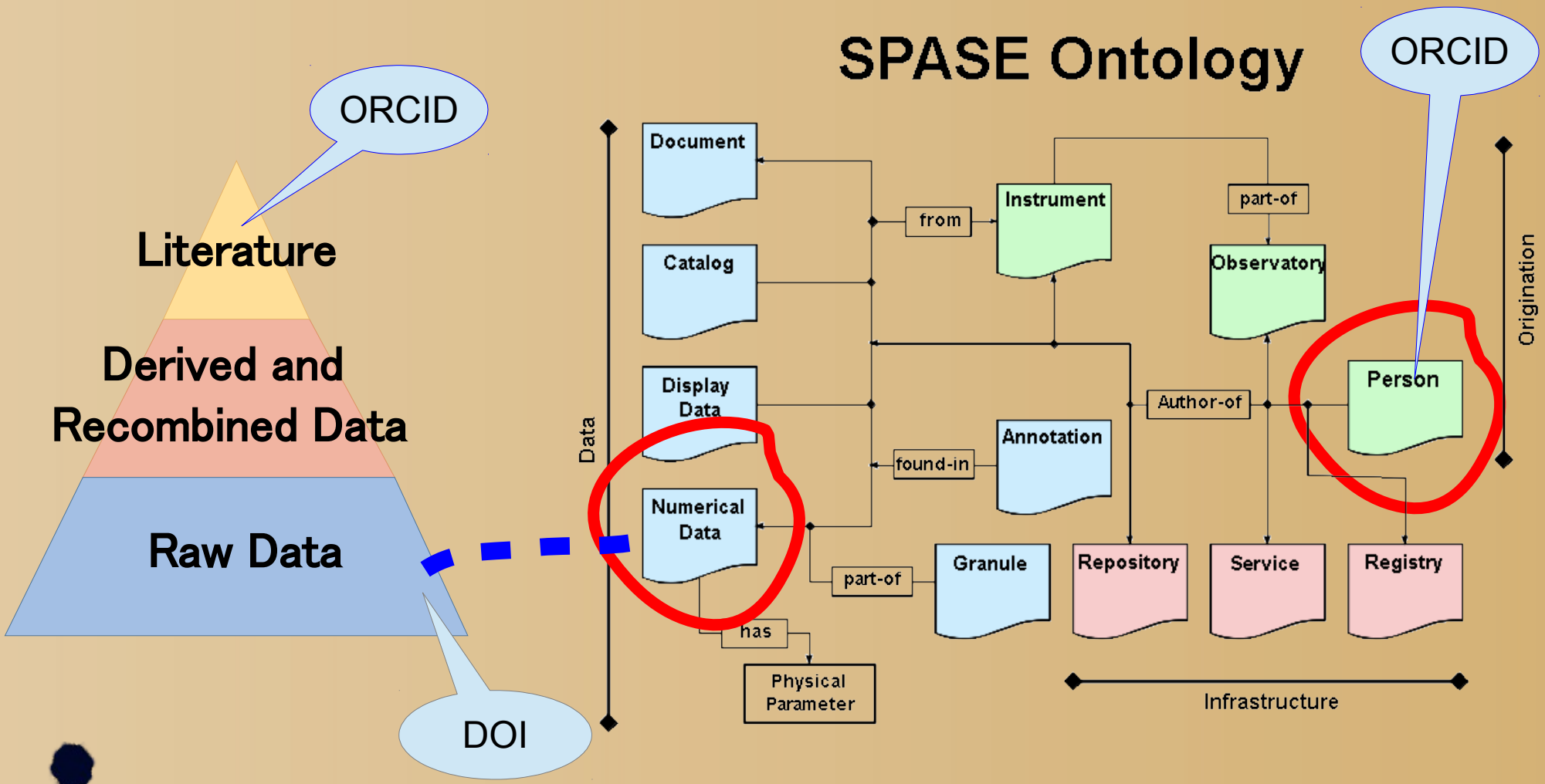
- 科学データ・観測者／著者情報を結びつけるユニークな発想であり、「第四の科学」の方法論に発展する可能性を秘めている。強く推薦する。

The FOURTH PARADIGM





Open Researcher & Contributor ID



ORCIDでいいの？

EGU大会事務局(コペルニクス出版社)

ORCIDの使い道？

- 同姓同名問題, 研究者IDの統合, 所属研究者の情報の集約, 異動する研究者の同定 → PIレベルでは無く、組織に強固に結びついていないデータ関係者のを、本人自身が同定する必要あり。

- [1] 蔵川圭、武田英明、「研究者識別子ORCIDの取り組み」、情報管理 Vol. 54, no. 10

Person

- IUGONETメタデータDBが保有するPersonメタデータ数：198

- 個人名でなく、グループ名が登録されている場合もある。(例、気象庁柿岡地磁気観測所、京大飛騨天文台）

Personリソースタイプ

- <Person>
  <ResourceID />
  <Release Date />
  <PersonName />
  <Organization Name />
  <Address />
  <Email />
  <Phone Number />
  <Note />
  <Extension />

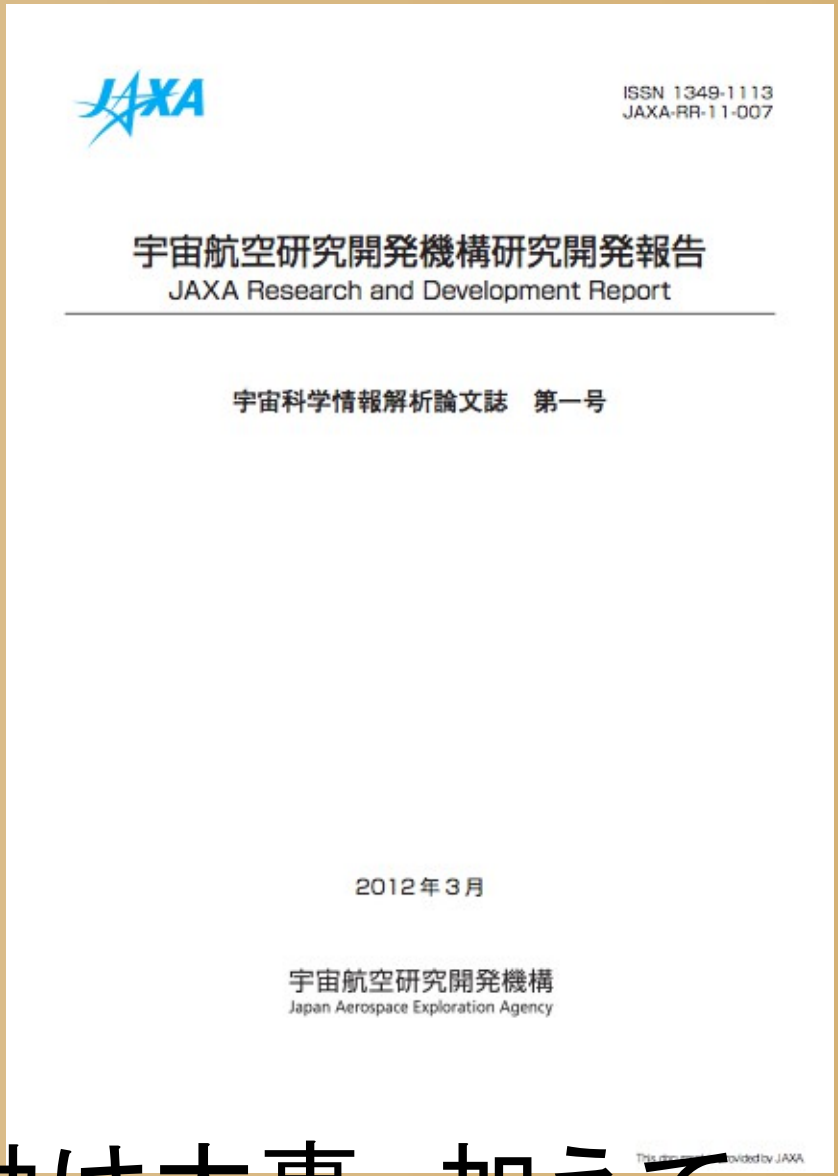
  </Person>

ORCID IDを埋め込む為に、
XML Schemaの変更が必要！

Personは、Roleと紐付けて使われる。

Archive Specialist, Co-Investigator,
Contributor, Data Producer,
Deputy-PI, Former-PI, General Contact, Metadata Contact,Principal Investigator,
Project Scientist,
Publisher, Scientist,
Team Leader, Team Member,
Technical Contact

データ活動、メタデータのみを扱う IUGONETの評価ポイントは？



こういう活動は大事。加えて…

定量的な評価が必要。

- 著者IDで利用されているORCIDのIDを、観測データのメタデータにも埋め込む。
- 論文とデータのDBに対し、ORCIDのIDで横断検索する仕組みが必要？

今後の展開

- 今後は、(コンセンサスを得てから) IUGONETのPersonメタデータとORCIDのIDを紐付け
- (DOIの話が進んだら)NumericalData/GranuleとDOIの紐付け